

CONTENTS

特集1 地域との交流 1
 特集2 留学生活 2
 平成15年度国際交流のあゆみ... 3
 リール科学技術大学との第3回国際共同シンポジウム開催... 3
 国際交流ふれあいフェスタ2003... 4
 在籍留学生ズームアップ 5
 留学生の四季 6
 故郷を遠く離れて 6
 卒業生通信 7
 国際交流センターからのお知らせ... 8
 国際交流協定校一覧 8

発行/
 九州産業大学国際交流センター
 〒813-8503
 福岡市東区松香台2-3-1
 TEL. (092)673-5588
 FAX. (092)673-5611



特集1

地域との交流

九州産業大学では、多くの外国人留學生が学んでいます。留學生は大学での勉学に励む傍ら、様々な交流活動に参加することにより、彼ら自身が日本の文化や慣習に触れると共に、地域との国際交流を深めております。

特に、ここ数年は地域からの要望に応える形での交流が盛んになりつつあり、それに対して留學生も快くふれあいの場へと足を運んでいるようです。国境や年齢の隔たりを越えたふれあいは、見ていて心地よいものです。

今回、地元香椎地区の街づくりイベント「5月病を吹き飛ばせin香椎」への留學生会の参加、そして、小学校の子供達とのふれあいの場面（小学校の文化祭への参加、韓国文化・中国文化の紹介、イギリス・フランスからの交換留學生による英語レッスン）を紹介してみます。

このような、地域との交流がきっかけとなり、日本と諸外国との友好・交流の輪が広がっていくことが望まれます。



昼下がり（イギリス・フランス・ドイツからの交換留學生）



5月病を吹き飛ばせin香椎
(2003/5/17)

九州産業大学留學生会として
地域の活性化に協力しました



香住丘小学校6年生「探ろう日本の文化～香住ヶ丘文化祭」
(2003/10/24)

ドイツからの交換留學生2人を含む留學生6人が、本学から参加しました
留學生は子供たちから日本の文化を学び、香椎祭では子供たちから声をかけられる一幕も



香住丘小学校「総合的な学習の時間」

(2004/1/15) 3年生「アンニョンハセヨ」

講師：全聖福さん（芸術研究科）

民族衣装や母国の子供たちの遊び等を紹介、子供たちからは歌のプレゼントがありました

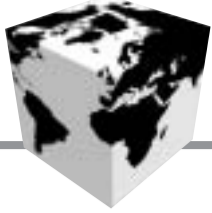
(2004/1/26) 6年生「教室から世界をのぞこう」

講師：金順錦さん（経営学研究科）



美和台小学校「総合的な学習の時間～英会話活動」
(2003/12/2～2004/2/23)

講師：アンドリューさん、ナタリーさん、タラさん（イギリス）
リュディヴィーヌさん（フランス）
生の英語に接して、子供たちの瞳も輝いていました



特集2 留学生活

遠く母国を離れ、日本で留学生活を送っている一人の女子留学生を取材し、日常生活について語っていただきました。多くの留學生がそうであるように、彼女も母国の両親に心配をかけまいと、異国の地日本で自立した生活を送っているようです。初心を忘れずに留学生活を送る姿勢は、海外留学を目指す日本人学生にも参考になるのではないのでしょうか。また、多くの留學生に日常生活に関する趣味等を聞いてみました。下段の「留學生が選ぶなんでもベスト5」をご覧ください。あなたのベスト5と比べてみてはいかがでしょうか。

留學生の一日



チョウ レイナ
趙 麗娜 さん
〔国際文化学部4年〕

■プロフィール

中国内蒙古自治区で生まれ、7歳の時に遼寧省瀋陽市に両親と共に移り住む。小学校から高等学校まで、瀋陽市で過ごした後、留学を志し来日。約1年6ヵ月間、福岡市内の日本語学校で日本語を学び、2001年度、九州産業大学国際文化学部へ入学し現在に至る。

■日常生活パターンについて

大学で授業がある日は、朝7時頃起床します。身支度を済ませ、自宅アパートを8時頃出ます。大学の授業は1時限目から4時限目まで履修している場合が多く、授業が終わると、すぐにアルバイト先に向かいます。午後5時から9時までアルバイトをした後帰宅、帰宅途中、自宅に近いスーパーで買い物を済ませます。帰宅後、簡単な中国の家庭料理を作って遅い夕食をとります。入浴後、当日の授業の復習をし、少しだけ余暇の時間として、テレビを見たり、読書をして、床につきます。このように、授業のある日は忙しく過ごしていますが、土日等授業のない日はもう少しゆっくり過ごすことができます。

■食事

朝食はとらないことが多いですね。昼食は、学食で済ませます。1号館のオアシスや中央会館の学食をよく利用します。やはり、学食は安くて美味しいし、近いので便利だと思います。「とんこつラーメン」や「カレーライス」、「チャーハン」が好きでよく食べます。夕食は、アルバイトが終わった後なので遅い時間になります。疲れているとき等は、惣菜やお弁当などで済ませますが、週に何度かは、中華料理を作って食べます。得意料理は肉と野菜の炒め物や中国式の卵焼きです。最近のスーパーでは、夜遅くなると食材等が安くなっているので助かります。

■住居

住んでいる所は、中央区の民間アパートです。間取りは1DKと狭いですが、その分家賃も安く、快適に生活しています。大学の近くにはアルバイトできるところが少ないので、あえて中央区に借りています。

■アルバイト

現在、アルバイトは、市内にある中国式のお茶専門店に行っています。そのお店は、中国情緒に溢れた雰囲気があり、100種類以上の中国茶のセットを私たち女性スタッフが、チャイナドレスに身を包み、伝統の作法で提供します。お客様に独特の作法を披露しながら、中国文化や中国語についてお話することがよくあり、楽しくアルバイトをしています。そこでは、お客様は時間をゆったりと過ごすことができます。アルバイトは生活費等を捻出するために行っていますが、留學生の場合、法律により1週間に28時間までしかすることができませんので、生活は儉約をモットーとしています。日本語学校時代は新聞配達のアパート等もしていました。夜中の3時頃に起床し、頑張っていました。真冬など挫けそうになったこともありましたが、そんな時、母国の同郷の友人に励まされ、乗り越えたのを今でもよく思い出します。今のアルバイトは、収入を得ると同時に、日本人のお客様と中国文化を通じて触れ合うことができるので、今後も続けていきたいと思っています。

もよく思い出します。今のアルバイトは、収入を得ると同時に、日本人のお客様と中国文化を通じて触れ合うことができるので、今後も続けていきたいと思っています。



■余暇の過ごし方

日常的には、あまり余暇の時間はありません。就寝前に、読書したり、テレビを少しだけ見る程度です。読書は中国や日本の小説が中心です。テレビはニュース番組を見ることが多いです。また中国語講座もたまに見ます。意外と日本語の勉強になるんですよ！

■地域との交流

留學生は短期間の旅行者とは違い、異国で生活するので、やはり、生活の基盤である地域の人々との交流は大切にしていきたいと思っています。地域の清掃活動に参加したり、地元の公民館で年寄り中国語のレッスンなどしたりして、地域との交流を深めています。

留學生が選ぶなんでもベスト5

①好きなテレビ番組

ランキング	内 容
1	ニュース番組 (ニュースステーション等)
2	その時 歴史が動いた
3	さんまのからくりTV
4	洋画劇場
5	ドラマ (白い巨塔等)

②好きなテレビタレント

ランキング	内 容
1	明石家さんま
2	SMAP (木村拓哉、中居正広)
3	和田アキ子
4	優香
5	みのもんた

③好きな日本の音楽

ランキング	内 容
1	世界に一つだけの花
2	さくら
3	なだそうそう
4	きらきら
5	島唄

④好きな歌手 (グループ)

ランキング	内 容
1	SMAP
2	B'z
3	サザンオールスターズ
4	長瀬 剛
5	浜崎あゆみ

⑤好きな映画

ランキング	内 容
1	HERO—英雄—
2	ラストサムライ
3	千と千尋の神隠し
4	ロード・オブ・ザ・リング
5	男はつらいよ

⑥母国へ日本からの手土産

ランキング	内 容
1	辛子明太子
2	お菓子
3	博多人形
4	漆器
5	化粧品

⑦好きな日本食

ランキング	内 容
1	刺身
2	ラーメン
3	寿司
4	てんぷら
5	おでん

⑧嫌いな日本食

ランキング	内 容
1	納豆
2	刺身
3	梅干し
4	そば
5	ラーメン

⑨好きなスポーツ

ランキング	内 容
1	野球 (ダイエーホークス)
2	水泳
3	サッカー
4	ボウリング
5	バスケットボール

⑩好きな日本文化

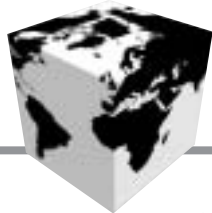
ランキング	内 容
1	茶道
2	華道
3	歌舞伎
4	能
5	日本庭園

⑪留学生活で辛いこと・困ったこと

ランキング	内 容
1	母国の家族と会えない
2	保証人を探すのが困難
3	学費・生活費の捻出に苦慮
4	物価が高い
5	アルバイト先を探すのが困難

⑫留学生活で良かったこと

ランキング	内 容
1	人間的に成長したとを感じる
2	日本語が話せるようになった
3	日本人との交流で日本文化が理解できた
4	母国や自分自身を見つめ直せた
5	異国で親切にされ、人の温かみを知った



平成15年度国際交流のあゆみ

九州産業大学における国際交流は、年々盛んになっています。平成15年度における主な国際交流のあゆみを次に掲載します。なお、平成15年度における中国との交換留学及び学術交流は、SARS発生のため、中止になりました。

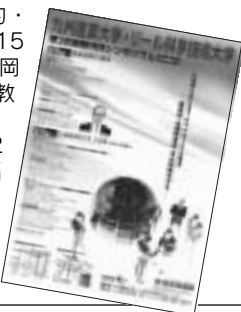
本学とリール科学技術大学(フランス)との第3回国際共同シンポジウム開催

メインテーマ
21世紀におけるヨーロッパとアジアの接点
—経済的・企業経営的・文化的視点から—

日時：平成15年5月29日(木)～30日(金)
主催：九州産業大学・リール科学技術大学(フランス)
後援：九州経済産業局・在日フランス大使館・福岡県・福岡市

大学と学術交流協定を結んでいるフランスのリール科学技術大学との共催による第3回国際共同シンポジウム「21世紀におけるヨーロッパとアジアの接点—経済的・企業経営的・文化的視点から—」が、平成15年5月29日(木)と30日(金)の2日間、福岡国際会議場と九州産業大学1号館S201番教室を会場として開催されました。

今回の共同シンポジウム開催は、過去2回のフランスでの開催を受けて、はじめて福岡で開催したもので、ヨーロッパとアジアの係わりについているような尺度から基調講演、パネルディスカッション等が行われ、2日間で延べ1,200人の参加がありました。



第1日 福岡国際会議場

●開会式 9:30～10:00

第1部テーマ「ヨーロッパとアジアの将来」

●基調講演 10:00～12:00
ヨハネス・プライジンガー
(大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事館総領事)
ミヒヤエル・ライテラー
(欧州連合(EU)駐日欧州委員会代表部公使)
ユベール・オリエ(九州日仏学館館長)
浜 矩子(同志社大学教授)

第2部テーマ「ヨーロッパとアジア—文化遺産と創造—」

●特別講演 13:30～14:30
三浦 朱門(作家、日本芸術文化振興会会長、元文化庁長官)
●基調講演 14:30～15:30
アストゥリッド・ギョーム(リール・カトリック大学)
江成 常夫(九州産業大学大学院芸術研究科教授)
●パネル・ディスカッション 15:30～17:00
ユベール・オリエ(九州日仏学館館長)
アストゥリッド・ギョーム(リール・カトリック大学)
江成 常夫(九州産業大学大学院芸術研究科教授)
梶原 茂正(九州産業大学芸術学部教授)

第2日 九州産業大学1号館S201番教室

第3部テーマ「ヨーロッパとアジア—経済統合・協力の現状と展望—」

●基調講演 9:30～10:30

井上 伊知郎(九州産業大学経済学部教授)
アルノ・リス(リール科学技術大学経済学部教授)
亀岡 悦子(Van Bael et Bellis)

●パネル・ディスカッション 10:30～12:30
井上 伊知郎(九州産業大学経済学部教授)
アルノ・リス(リール科学技術大学経済学部教授)
亀岡 悦子(Van Bael et Bellis)
山下 彰一(国際東アジア研究センター所長)
大谷 順彦(九州産業大学産業経営研究所長)

第4部テーマ「ヨーロッパとアジア—企業間競争と国際戦略—」

●基調講演 14:00～15:30
福田 武仁(九州経済産業局国際部長)
フランソワーズ・ショタール
(ECのイル・ド・フランス地方代表)
アルノ・リス(リール科学技術大学経済学部教授)
オリビエ・シルバン(IBMヨーロッパ)
神庭 弘年(日本アイ・ピー・エム(株)理事(CP)プロジェクト部長)
●パネル・ディスカッション 15:30～17:00
福田 武仁(九州経済産業局国際部長)
フランソワーズ・ショタール
(ECのイル・ド・フランス地方代表)
アルノ・リス(リール科学技術大学経済学部教授)
オリビエ・シルバン(IBMヨーロッパ)
神庭 弘年(日本アイ・ピー・エム(株)理事(CP)プロジェクト部長)
土井 一生(九州産業大学経営学部助教授)

●閉会式 17:00～17:30



平成15年5月20日(火)～6月1日(日)

リール科学技術大学(フランス)からの教員受入れ

◎目的：教員交流(客員教授)
◎受入れ教員：
リシャール・E・サルケヴィッチ 教授



平成15年7月12日(土)～7月16日(水)

東西大学校デザイン学部(韓国)からの学生・教員受入れ

◎目的：学生・教員交流
◎受入れ：学生28人、教員3人
◎受入れ教員：
金 鍾琪 教授(学部長)
柳 錫昊 教授
安 智鉉 助教



平成15年7月16日(水)～7月24日(木)

蔚山大学校デザイン大学(韓国)からの学生・教員受入れ

◎目的：学生・教員交流及び集中講義受講
◎受入れ：学生40人、教職員3人
◎受入れ教職員：
李 圭鈺 教授(大学長)
金 徽漢 教授(副学長)
朴 根祚 事務職員



平成15年7月25日(金)～7月30日(水)

忠南大学校経商大学(韓国)からの学生・教職員受入れ

◎目的：学生・教職員交流
◎受入れ：学生22人、教職員4人
◎受入れ教職員：
任 学彬 教授(国際交流委員長)
朴 在基 教授
崔 乘鮮 事務職員
申 東俊 事務職員



平成15年9月21日(日)～9月23日(火)

蔚山大学校デザイン大学(韓国)への教員派遣

◎目的：国際交流作品展及びシンポジウム出席
◎派遣教員：
芸術学部 菅 十一郎 教授(芸術学部長)
芸術学部 河地 知木 教授(デザイン学科主任)



平成15年11月12日(水)～11月14日(金)

忠南大学校経商大学(韓国)への教員派遣

◎目的：学術交流(国際シンポジウム出席)
◎派遣教員：
商学部第一部
山本 久義 教授

平成15年度交換留学生の横顔

●派遣

リバプール・ジョン・モーズ大学

(イギリス)

派遣期間/平成15年8月～平成16年1月
氏 名/佐藤 典子(国際文化学部国際文化学科4年)
(須恵高校出身)
大石裕美子(国際文化学部国際文化学科4年)
(中間高校出身)
三原 知美(国際文化学部国際文化学科3年)
(鳥栖高校出身)
村上 祥子(国際文化学部国際文化学科2年)
(八幡中央高校出身)



佐藤 典子さん 大石裕美子さん 三原 知美さん 村上 祥子さん

リーズメトロポリタン大学

(イギリス)

派遣期間/平成15年8月～平成16年1月
氏 名/岩永 有樹(経営学部国際経営学科3年)
(城南高校出身)



岩永 有樹さん

アビリン・クリスチャン大学

(アメリカ)

派遣期間/平成15年8月～平成16年1月
氏 名/御手洗 誠治(商学部第一部商学科4年)
(東福岡高校出身)
竹中 晶子(国際文化学部国際文化学科4年)
(香椎高校出身)



御手洗誠治さん 竹中 晶子さん

リール・カトリック大学

(フランス)

派遣期間/平成15年8月～平成16年1月
氏 名/村上名帆子(国際文化学部国際文化学科4年)
(東海大学第五高校出身)
豊原 宗平(国際文化学部国際文化学科3年)
(豊北高校出身)



村上名帆子さん 豊原 宗平さん

●受入れ

リバプール・ジョン・モーズ大学

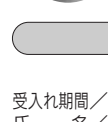
(イギリス)

受入れ期間/平成15年9月～平成16年7月
氏 名/ナタリー・ジェーン・ウィーレ
受入れ学部/経営学部国際経営学科



ナタリー・ジェーン・ウィーレさん

受入れ期間/平成15年9月～平成16年7月
氏 名/アンドリュー・ボーウェル・ヒロユキ
受入れ学部/経営学部国際経営学科

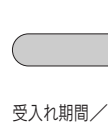


アンドリュー・ボーウェル・ヒロユキさん

リーズ・メトロポリタン大学

(イギリス)

受入れ期間/平成15年8月～平成15年12月
氏 名/タラ・カービー
受入れ学部/経済学部経済学科

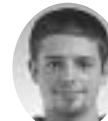


タラ・カービーさん

リール・カトリック大学

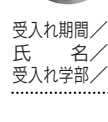
(フランス)

受入れ期間/平成15年9月～平成16年7月
氏 名/リュディヴィヌ・ダヴェルヌ
受入れ学部/国際文化学部国際文化学科



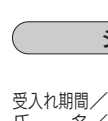
リュディヴィヌ・ダヴェルヌさん

受入れ期間/平成15年9月～平成16年1月
氏 名/ニコラ・ジャンルイ
受入れ学部/国際文化学部国際文化学科



ニコラ・ジャンルイさん

受入れ期間/平成16年1月～平成16年7月
氏 名/セバスチャン・モーバン
受入れ学部/工学部土木工学科



セバスチャン・モーバンさん

シュトゥットガルト造形美術大学

(ドイツ)

受入れ期間/平成15年9月～平成15年12月
氏 名/イエルク・グローバス
受入れ学部/芸術学部写真学科



イエルク・グローバスさん

受入れ期間/平成15年9月～平成15年12月
氏 名/アントニア・ポーニング
受入れ学部/芸術学部デザイン学科



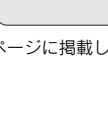
アントニア・ポーニングさん

●ボルドー市との文化交流協定に基づく学生派遣

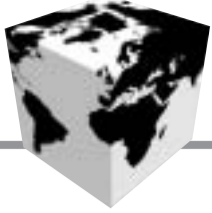
ボルドー美術学校

(フランス)

派遣期間/平成15年10月～12月
氏 名/梶原 江美
(芸術学部芸術工芸学科2年(武雄高校出身))



梶原 江美さん



国際交流ふれあいフェスタ2003 -日本人学生、地域の方々の参加者が増加-

国際交流センターでは、留学生に対する日本文化の紹介や、留学生と日本人学生、学内教職員及び地域の方々の交流を深めるため、国際交流ふれあいフェスタ2003を開催しました。

国際交流ふれあいフェスタ2003は、日本人学生、地域の方々の参加者が増加、交流を深め好評のうちに終了しました。

第1回 「中国伝統音楽の夕べ」

—中国伝統楽器「胡弓」の調べ—



開催日：2003/9/26(金)
開催時間：18:00~19:30
会場：8号館1階メモリアルホール
出演者：
揚 芸さん(胡弓)
程 鳳春さん(歌・舞踏)
楊 晶さん(琵琶・楊琴・柳琴)

第4回 「津軽三味線の夕べ」



開催日：2003/12/18(木)
開催時間：18:00~19:10
会場：8号館1階メモリアルホール
出演者：鹿野 永勝さん
鹿野 勝竜さん
鹿野 勝映さん

第2回 「演劇入門」

—演劇よもやま話—



開催日：2003/10/31(金)
開催時間：14:00~15:30
会場：1号館2階N203番教室
講師：小坂 弘治さん
(博多座参与)

第5回 「お国自慢料理入門」

—留学生が母国の自慢料理を作り、レシピを解説—



開催日：2004/1/27(火)
開催時間：17:30~19:00
会場：国際交流センター懇話室
参加国&メニュー
(中国) 水餃子・酢豚・麻婆豆腐
(韓国) トック鍋
(ブラジル) プリガデーイロ(デザート)
(フランス) クレープ
協力：九州産業大学留学生会

第3回 「華道入門」



開催日：2003/11/12(水)
開催時間：18:00~19:15
会場：国際交流センター懇話室
講師：養毛 彩さん
(草月流師範)
(中村産業学園職員華道部指導者)
協力：中村産業学園職員華道部

—国際交流ふれあいフェスタ2003参加者数—

	留学生	交換留学生	短大留学生	日本人生徒	教職員	一般	合計
第1回 中国伝統音楽の夕べ	7	4	0	59	15	25	110
第2回 演劇入門	55	0	0	16	1	1	73
第3回 華道入門	24	6	1	1	6	1	39
第4回 津軽三味線の夕べ	6	0	1	33	16	21	77
第5回 お国自慢料理入門	38	5	1	49	14	4	111
参加者数(延べ)	130	15	3	158	52	52	410

ふれあいフェスタ交流スナップ



第1回 中国伝統音楽の夕べ
「めずらしい楽器に日本人学生も興味を」



第4回 津軽三味線の夕べ
「会場には地域の方々の姿も多く見られました」



「フランスチーム」



「ブラジルチーム」



第3回 華道入門
「最後は、参加者全員で作品を作ってみました」



第5回 お国自慢料理入門
「試食は大盛況。一部は部屋の外で試食も」

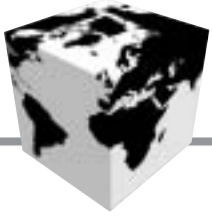


「韓国チーム」



「中国チーム」

第5回 お国自慢料理入門
各国代表
準備風景



在籍留学生ズームアップ（九州産業大学留学生の現状）

九州産業大学では、多くの外国人留学生が学んでおり、出身国・地域もアジアを中心に多彩な顔ぶれとなっています。また、海外の国際交流協定締結大学との間での交換留学生の派遣・受入れも活発に行われています。

このように集まってきた留学生と日本人学生及び地域社会との国際交流が、キャンパス内外の様々な場面で展開されており、学生のグローバルな視野や国際感覚の醸成にふさわしい環境が形成されています。

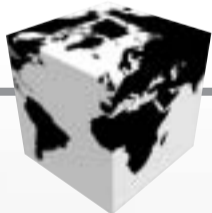


九州産業大学留学生数（出身別総計）

平成15年5月1日現在

出身	学部学生数	学部研究生数	大学院学生数	大学院研究生数	合計
中国	385(158)	41(17)	74(32)	11(2)	511(209)
韓国	11(7)	0(0)	13(6)	2(1)	26(14)
台湾	5(3)	0(0)	7(5)	1(0)	13(8)
Bangladesh	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
フィリピン	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)
アラブ首長国連邦	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)
ポルトガル	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)
フランス	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)
ブラジル	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	1(1)
合計	402(168)	43(18)	97(43)	14(3)	556(232)

() 内の数字は女子留学生数で内数



九州産業大学の在籍留学生に対する支援体制

九州産業大学では、外国人留学生が円滑に留学生活ができるように、修学・生活指導、福利厚生及び育英奨学等についての支援体制を整えています。

主な内容は次のとおりです。

1. 経済的支援

- 私費外国人留学生授業料減免制度
- 九州産業大学独自の給付奨学金制度
 - ①九州産業大学外国人留学生奨学金
 - ②九州産業大学大学院奨学金
 - ③上野拓記念奨学金
 - ④同窓会楠風会奨学金
- 国民健康保険料援助
 - ※国民健康保険に加入した留学生（初年度のみ）への保険料援助

2. 生活支援

- 大学所有の学生用宿舎
 - 立花寮 ※留学生専用ではありません。
- 留学生住宅保証制度

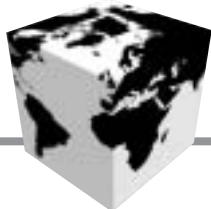
3. 修学・生活関係指導会の開催

- ①留学生オリエンテーション
- ②留学生学部別懇談会
- ③留学生大学院研究科別懇談会
- ④留学生在留生活指導会（講師：福岡入国管理局入国・在留審査部門）
- ⑤留学生交通安全指導会（講師：福岡県警東警察署交通課）

4. その他の支援

- 留学生アドバイザーの配置
 - 中国・台湾出身の留学生を各1人アドバイザーとして、また韓国出身の職員を1人国際交流センターに配置し、窓口での相談等に対応。

その他、本学では、留学生の組織として九州産業大学留学生会があり、遠く母国を離れた留学生同士が国境を越えて協力し、互いに励ましあって勉学に精進すると共に、学内及び地域社会での国際交流を深めるべく、様々な行事の実施及び地域行事への参加等の活動をしています。



留学生の四季

遠く母国を離れ、本学に学ぶ留学生は、胸に描いた目標に向かって生活しています。国際交流センターでは、留学生会の協力で、四季それぞれの交流行事を開催しています。これらの交流行事には、日本人学生が参加できる行事もあり、国境を越えた友情が育まれています。

4月

入学式

H15.4.3(木) 10:00~
14:00~
体育館



新入留学生オリエンテーション

H15.4.7(月)
学部1年
大学院1年



5月

新入留学生歓迎会

H15.5.8(木) 18:00~20:00
学生食堂 (中央会館1階)
留学生: 58人
交換留学生: 2人
日本人学生: 52人(協力サークル含む)
教職員: 40人
計: 152人



新入留学生バスハイク

H15.5.18(日)
城島後楽園ゆうえんち (大分)
留学生: 71人



7月

留学生のための交通安全指導会

H15.7.10(木)
1号館 N101番教室
留学生: 122人



10月

留学生在留生活指導会

H15.10.31(金) 10:00~11:00
1号館 N204番教室
留学生: 155人



留学生学部別懇談会

H15.10~11
当該学部会議室等
留学生: 107人



11月

香椎祭 (模擬店)

H15.11.1(土)~3(月)
●中国
●韓国
●台湾
●フランス



留学生ホームビジット

H15.11~H16.1
留学生: 51人
受入れ教職員: 25人



12月

留学生クリスマスパーティー・カラオケ大会

H15.12.22(月) 18:00~20:00
学生食堂 (中央会館1階)
留学生: 105人
交換留学生: 2人
日本人学生他: 33人
教職員等: 7人
計: 147人



1月

留学生大学院研究科別懇談会

H16.1.26(月)、3.17(水)
1号館7階大会議室他
留学生: 37人



3月

留学生送別会

H16.3.17(水) 18:00~20:00
福岡リーセントホテル

学位授与式

H15.3.19(金) 10:00~
体育館



故郷を遠く離れて



楊 愛玲 さん

(O3GMM12)

大学院経営学研究科 修士課程

経営専攻 2年

中国(甘粛省)出身



中国・甘粛省といえば、万里の長城の西端の地であり、また、シルクロードの要衝として栄えた敦煌や幻の王国「西夏」など、ロマンチックな数々の歴史に彩られた乾燥した大地が思い浮かびます。しかし、日本の国土面積を凌駕するこの地域には、他にも様々な表情があるようです。

その甘粛省から日本にいられた楊愛玲さんは、本学国際文化学部を卒業後、昨年4月から本学大学院経営学研究科修士課程で日夜勉強に励んでいます。

ここでは、故郷を遠く離れて留学生活を送る楊さんに、話を聞いてみました。

日本(本学)留学の動機は何ですか

内陸の甘粛省の出身である私にとって、「留学」とは自分には縁の無い、とても遠いことだと感じていました。しかし、地元の短大を卒業して1年程地元で仕事をして、自分の知識や能力不足を感じ、もう少し勉強したいという気持ちが膨らみ始めました。その頃、私のおばから日本への留学を勧められました。私のおばは、元々はソフトボールのコーチとして日本に渡ったのですが、コーチを辞め、その頃は九州産業大学で勉強していました。そんなおばから留学を勧められたことで、私も留学によって視野が広がり、様々な知識を身に付けられるのではないかなと思うようになり、日本に留学することを決意しました。

福岡に来たときの印象はいかがでしたか

留学が決まるまでは、中国の他の省にさえ旅行したことがありませんでした。初めて乗った飛行機が、日本行き国際線でした。福岡に来て、初めて間に「海」を見ることができましたが、青く、広く、そして少し恐くさえ感じました。

福岡に到着してまず感じたことは、空気の新しさ、町の清潔さ、そしてタクシーの運転手さんの親切さです。よい印象ばかりで、すっかり福岡を気に入ってしまいました。

日本人の印象はどのようなですか

とにかく親切でやさしいという印象です。日本人と付き合っていると、礼儀正しさやサービスの良さに感心させられます。中国に輸入したいぐらいです。また、日本の若者たちはとても自由かつ開放的で、最初に親友通りに行ったときは、若者の髪の色が、赤、青、黄色と様々で、髪型も不思議な形をしているのに驚き、絶句しそうになりました。

福岡での生活はどのようなですか

福岡に来て一番大変に感じたのは、やはり日常生活です。最初の頃は、狭いアパートにおし、おば、私の3人で生活していて、とても不便でした。当然、言葉の違いや物価が高いことで戸惑いや苦勞もありました。でも、福岡は、食べ物も豊富で交通もすごく便利なので、慣れてきたら本当にいい街だと思います。食べ物は、最初の頃刺身でお腹をこわしたり、納豆など食べられないものもありましたが、今ではほとんどの日本食は食べられます。

将来の進路は考えていますか

できれば、博士後期課程に進学して勉強したいと考えています。その後は、中国と日本の間に立って役に立てるような仕事をしたいと考えています。

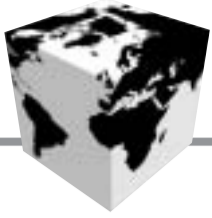
最後に故郷、甘粛省のお話を聞かせて下さい

甘粛省は、中国の西北部に位置し、北部はモンゴルに接しています。南東から西北に細長い形をしており、面積は45万km²(日本の約1.2倍)、人口は2,500万人くらいです。その内、漢族が9割を占め、回族が5%、その他にチベット族、東郷族、土族、満族などの少数民族が生活しています。

甘粛省は白蘭瓜の産地として有名で「瓜果城」と言われています。また、省都の蘭州はラーメンの町としても有名で、とてもおいしいと評判です。他には甘いゆり根が特産品ですが、ゆり根は肺によく、風や黄砂の強い蘭州は、ゆり根のおかげで肺病患者が少ないと言われています。

有名な敦煌は省の北西部にありますが、私が生まれた町である靖遠県は、敦煌とは正反対の省南東部に位置し、石炭採掘を産業の中心とした人口30万人程の県です。雨が少なく乾いた気候ですが、町のそばには黄河が流れており、十分な生活用水と工業用水をもたらしています。食べ物は北京と余り変わりなく、市場には果物や野菜が豊富にあります。珍しいことと言えば、海産物がほとんど無いことと、猪、牛、鶏肉だけでなくロバの肉も食材として売られていることでしょうか。また、レストランでは犬の肉を食べることができません。

一口に甘粛省と言っても、敦煌などがある北西部と私が生まれ育った靖遠県がある南東部では随分雰囲気が違います。もし機会があれば、是非甘粛省に遊びに来て、私の故郷の様々な表情を楽しんでください。



卒業生通信



人との出会いが私の宝

呉 雪陽 (中国)
〔2002年3月 大学院芸術研究科写真専攻修了〕

大学を卒業する直前、日本の会社に就職が決まり、卒業後すぐに会社の研修が始まりました。学生から社会人になると、仕事だけではなく、目上の方への礼儀や約束事など、いろいろな新しいことを学ばなくてはなりません。そんな中、5月病というものも体験しました。

私は現在、広報業務を担当しています。大学で学んだ写真の知識を生かせる仕事ですが、写真専攻であった私は文章の作成が苦手、上手にはなかなかいきません。また、私の会社は大学との関係が深く、仕事で大学を訪問することもあります。

ちょうど10年前、日本の土を踏んだ私は何も分からない外国人でした。しかし日本で多くの親切な方に出会うことができました。特に大学では、写真学

科の先生と多くの学友達から指導と励ましを頂き、充実した留学生活を送ることができました。この日本での10年間で私は多くのことを学びました。その中でも最も重要であったのは、人は一人で生きているのではなく、多くの人たちに支えられて生きているということです。今は大学を卒業し、社会人として生活していますが、大学に対する感謝の気持ちはずっと変わらず持ち続けています。

私が写真を学ぶようになったきっかけは、中学校の修学旅行でした。旅の途中、初めて手にしたカメラを使って写真を撮り、帰って現像してみると、自分の目で見た風景とはどこか違っていました。そこで、どうすれば目で見た風景を写真で再現できるのかを考えたのがきっかけです。数年後、日本で大学を選ぶ際、写真の勉強ができる所を探し、九州産業大学に入学しました。現在は仕事の傍ら、ドキュメンタリー写真を中心に撮っています。社会人になると自分の時間が少なくなり、なかなか遠くに写真を撮りには行けないため、身近なことをテーマにしています。

ある書物で「人生は短く、芸術は長く」という言葉を知りました。素晴らしい芸術作品は人間の心に大きな衝撃を与え、また長い間感動を与えることができます。この言葉に習い、私も人間社会の素晴らしさを伝えることができる温かい作品や人の心に残る作品を撮っていきたくと思います。



初心に戻って

李 璟薰 (台湾)
〔2003年3月 経済学部経済学科昼間主コース卒業〕

2003年3月経済学部を卒業し、台湾に帰ってまもなく1年となります。先日、国際交流センターからこの原稿の依頼を受け、書きながら、私は留学生活をもう一度ゆっくり振り返ることができ、初心に戻ることができました。

日本語学校は大分県別府市にありましたから、初めて福岡に来て、九州産業大学に入り、一人でやっていけるかどうか、不安な気持ちでいっぱいでした。その頃、経済学部に入学生した台湾の留学生は、1年生から4年生までで私一人しかいませんでしたので、講義の選び方や大学生活について話をもらえる先輩は一人もいませんでした。授業中、先生の声はいつも耳に入りましたが、大学の授業は日本語学校と違って、専門的なものとなっており、理解することは困難でした。大学1、2年生は私にとって、何かわくわくしながらも不安で、何もできないまま終わってしまったと言っても過言ではありません。

本当に面白く感じはじめたのは大学の3年生からです。それは私が学内の国

際交流センターでアドバイザーをすることになったからです。もともと日本語に自信を持っていない私は、アドバイザーをすることにより、日本語で話すことがどんどん面白くなってきました。毎日違うことを習い、たくさんの人と出会い、私にとって、これ以上いい思い出はないと思いました。

私は大学を卒業してから、すぐに母国へ帰りました。そして、昨年5月から台中県にあるパキウムクリーナーを作っている貿易会社に入社しました。仕事の内容は、主に日本市場との取引です。バイヤーからのオーダーを受けてから、船積みで出荷し、そしてアフターサービスまでが全部私の仕事です。毎日専門的な日本語を使っていますので、日本語を知らないうちにどんどん使っており、忘れられる日は一日もありません。就職先の会社は中国の東莞市に工場を持っていますので、時々、私も通訳として中国へ出張します。また、私は夜も、塾で日本語の先生をしています。学生達の平均年齢は30歳ですので、クラスで私は一番年下です。皆、私を妹のように見ているので、先生と学生の壁は全くありません。一番嬉しいのは、2003年度日本語能力試験3級に、学生全員が合格することができたことです。学生全員が合格できたことは何よりも嬉しく、先生として、やりがいがあると思いました。大学時代に先生方から習った専門知識と日本の皆さんの温かい思い出の数々は、私にとっての財産となっています。日本へ留学しなかったら、こんなに多くの人々と出会うこともなく、今の私は存在していません。

今、台湾で仕事をしていても、常に日本での留学生活を思い出します。笑った日も、泣いた日も、思い出すたびに、私は初心に戻ることができました。



共存の広場の思い出

魏 在春 (韓国)
〔2003年3月 大学院芸術研究科写真専攻修了〕

私が小学校時代に育った釜山の町では、丘に登ると、日本の対馬がよく見えました。初めて対馬を見た時、本当に驚きました。日本の対馬が目の前にこんなに大きく見えるなんて、その時の感動は今も忘れません。

それから時を経て、1995年、私は九州産業大学の芸術学部写真学科に入学しました。今年で日本での生活はもう10年目を迎えます。大学時代を考えるといろいろなことが思い出として浮かびます。今はそれらの全ては過去のものになっていますが、その時の縁は今も、また未来へも続くと思います。

留学生としての日本での生活とは、「夢と共に思い出を作っていく広場」ではないかと私なりに考えてみました。母国の言葉に加え、日本語という第二の言葉を覚えたことは、自分自身が持っていた感性をもっと広く遣える機会を与えてくれました。

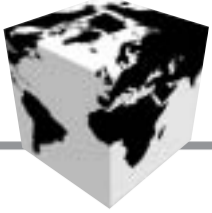
特に九州産業大学を訪れた韓国の各大学との交流は、私にとって本当に大切

な時間でした。通訳をすることによって、両国の文化の違いを、それまでより一層、理解することが出来ました。しかし、私個人の考えによって、ちょっと間違った話の内容を相手に伝えてしまったこともありました。それは、日本語の実力と日本の生活や文化などにあまり触れ合ったことがなかった時期でもあったので、相手に伝える内容が変わってしまった一つの原因になったと思います。しかし、先生方からの優しい言葉で、良い雰囲気の中で国際交流を無事に終えることができました。今、その時のことを思い浮かべると、先生方からいろんなことを学ぶことが出来て本当に幸運だったと思います。

それから、私は日本語や日本の文化に積極的に触れ合うようになりました。先生方との会話も増え、表面には見えない日本の文化も学ぶ事が出来ました。

留学生として過ごした大学時代は、社会人になった今もその繋がりが続いています。私は日本に来て本当に良かったと思っています。私は今、福岡で小さなスタジオを運営しています。スタジオを訪れるお客さんに日本の文化と韓国の文化などの違いをよく話しています。私はこのスタジオも「夢と共に思い出を作っていく広場」のように経営して行きたいと思っています。私は大学に入って、人々と共存する意味を学び、人生観も良い方向へ変わってきました。もちろん、これからももっと日本文化と接して、明るく生きていこうと思っています。

今、九州産業大学に在学している皆さんもたくさんの人々や文化と触れ合い、幸運の縁をたくさん作って下さい。世の中は、共同で生きるようになっていきますので…。



国際交流センターからのお知らせ

〈ちょっと覗いてみませんか?〉



国際交流センター懇話室には、海外の協定校の記念品や、留学生からのめずらしいお土産を展示しています。普段なかなか留学生と会話をかわす機会がない方、懇話室を利用して、異文化体験や留学生との交流をしてみませんか。また、日本でも話題になった韓国映画（韓国版のため字幕なし）「JSA」「シュリ」「猟奇な彼女」などのビデオや、「中国人民日報」「韓国日報」などの新聞、中国・台湾の雑誌等もありますので、ぜひご覧ください。また窓口では、本学の留学生がアドバイザーとして対応しています。困ったことや分からないことがあれば、気軽に声をかけてください。

シリーズ 〈お国自慢料理入門〉

～中国編～

今回の〈お国自慢料理入門〉は中国編で「水餃子」を紹介します。留学生が幼い頃から慣れ親しんだ家庭の味を再現できるようにしています。手作りの餃子でいつもと少し違った一品を味わってみませんか。

材料 強力粉・豚ミンチ・海老・ニラ・卵・サラダ油・胡麻油・塩・こしょう・醤油・みりん・味の素

作り方（皮）
 ①ボールに強力粉を入れ、中央に水を少しずつ入れながらなじませ、まとめていく。
 ②①に打ち粉をしながら、平面の台の上で弾力が出るまでこねる。
 ③こねた生地に濡れ布巾をして、約30分常温でねかせる。
 ④③を棒状にし、包丁で2cmくらいに切り、麺棒で薄くのばす。

作り方（具）
 （細かく刻んだ）炒めた卵・海老・ニラに豚ミンチを混ぜ、上記調味料で味付けをする。

〈皮と具ができたら〉

- ①皮に具をのせ、皮の端から包んでいく。
- ②沸騰したお湯に餃子を入れ、再び沸騰してきたら差し水をする。もう一度沸騰したら、2回目の差し水をし、約3分間ゆでたら出来上がり！



九州産業大学国際交流協定校一覧

交流形態	大学名	国名/都市名	大学の紹介	ホームページアドレス
大学間交流	天津大学 Tianjin University	中国 天津市	創立後100年以上の歴史をもち、中国国内や世界的にも屈指の理工学系大学として知られている。	http://www.tju.edu.cn
	☆リバプール・ジョン・モーズ大学 Liverpool John Moores University	イギリス リバプール市	国際交流に極めて熱心であり、世界各国の大学と国際交流協定に基づく学生の交換留学を行っている。	http://www.livjm.ac.uk
	☆リーズ・メトロポリタン大学 Leeds Metropolitan University	イギリス リーズ市	建築学、化学、社会政策、行政学の分野での評価が高い。産業界との結び付きも強く、実践的教育が特徴。	http://www.lmu.ac.uk
	☆アビリン・クリスチャン大学 Abilene Christian University	アメリカ テキサス州アビリン市	学生は全米50州から、外国人留学生は60カ国から約300人が学んでいる。	http://www.acu.edu
	リール科学技術大学 Université des Sciences et Technologies de Lille	フランス リール市	リール科学技術大学は、経済・社会学系と理工学系からなり、別名リール第1大学という。	http://www.univ-lille1.fr
	中国人民大学 Renmin University of China	中国 北京市	中国政府が現在推進している「21世紀の重点大学プロジェクト」でも指定を受けている総合大学。	http://www.ruc.edu.cn
	東国大学校 Dongguk University	韓国 ソウル市	1953年韓国最初の総合大学として認可を受けた私立大学の有力校。仏教大学と文科大学は伝統がある。	http://www.dongguk.ac.kr
	シュトゥットガルト造形美術大学 State Academy of Art and Design Stuttgart	ドイツ シュトゥットガルト市	1761年に創立され、芸術分野における実践教育に重点を置いていることで知られている。	http://www.abk-stuttgart.de
	☆リール・カトリック大学 Université Catholique de Lille	フランス リール市	世界250校と大学間協力ネットワークを持つフランスを代表する私立の総合大学。	http://www.fupl.asso.fr
スポーツ交流	中央大学校 Chung-Ang University	韓国 ソウル市	国内No.1の評価を得ているバスケットボール部、サッカー部及び硬式野球部等が課外活動の中心。	http://www.cau.ac.kr
学部間交流	忠南大学校経商大学 Chungnam National University	韓国 大田市	1995年韓国の国立大学に認定され、同年に韓国初の大学総合評価において3位に選ばれた。	http://www.chungnam.ac.kr
	蔚山大学校デザイン大学 University of Ulsan	韓国 蔚山市	韓国の三大企業の一つである現代グループが経営している大学としても有名で、就職率も全国3位と高い。	http://www.ulsan.ac.kr
	東西大学校デザイン学部 Dongseo University	韓国 釜山市	教育方針は、外国語、コンピュータ、産学協同の教育などを重点にしている。	http://www.dongseo.ac.kr
	上海工程技術大学芸術設計学部 Shanghai University of Engineering Science	中国 上海市	上海市に象徴的な改革・開放政策に不可欠な工業技術、芸術設計分野の人材輩出を主な目的としている。	http://www.sues.edu.cn
	中国人民大学外国語学部 Renmin University of China	中国 北京市	中国政府が現在推進している「21世紀の重点大学プロジェクト」でも指定を受けている総合大学。	http://www.ruc.edu.cn
ボルドー市（ボルドー美術学校） École des Beaux-Arts de Bordeaux	フランス ボルドー市	美術（絵画・デッサン・彫刻・版画・写真・ビデオ）、デザイン、コミュニケーション及びグラフィックアートの各科からなる。	http://www.mairie-bordeaux.fr	